

スポット

先人たちの愚直な姿勢に学べ 「雨にも負けず」で郷土再興を

テレビや新聞では、現在も、余震や被災者関連ニュースを流しています。

震災直後から、「雨にも負けず」の詩句があちらこちらで引用されてきました。海外(香港)の芸能界が作成した支援用のミュージック・ビデオでも、歌詞として使われたそうです。

岩手は宮城と並んで、甚大な被害を受けました。被災地の郷土詩人の作品が、復興への祈りの詩句として用いられるのは、ごく自然なことでしょう。詩の中で、作者と周囲の農民が向き合っているのは、冷害・霧害等の自然災害と隣り合わせの厳しい生活です。平易なことは遣いと裏腹に、解釈はなかなか難しいといわれています。しかし、多くの人は、

この詩と震災は「イメージ(心象)として重なる部分がある」と感覚的に捉えているようです。

今回地震で、政府は事業所の倒壊等により死傷した従業員について、広く業務上災害として認める方針を打ち出しました。三陸海岸の周辺は、昔から周期的に地震・津波の被害に見舞われてきた地区であり、仕事場で被災した場合、「事業主の支配下にある危険」が具体化したものと判断するようです。

科学の発達により、宮沢賢治の時代と比べると、冷害対策は格段の進展をみせました。しかし、地震対策については、未だ目覚ましい成果に乏しいのが現状です。復興に携わる

ボランティアの方々には、あまりの被害の甚大さ、自然の力の大きさに、「自分の非力さを痛感しました」といって泣きました。そうした中で、被害を前にして「おろおろ歩く」作者の姿に自分をダブらせるのでしょうか。

しかし、それは絶望とは異なりません。「雨にも負けず」の詩句を読むと、不思議に静謐な心持になります。ボランティアの方々は、愚直な作業・努力の中に希望を見出しているように思えます。

東北地方は、厳しい自然環境の中でも、これまで営々と人々の暮らしを育んできました。今回の困難も、遠からず、きっと克服されると信じてやみません。

2011

6

最低賃金の決定

知って得する



賃金実務

最低賃金の決定方式には、従来次の2とおりが存在しました。

- ① 審議会方式（旧最賃法第16条）
- ② 労働協約拡張方式（同第11条）

しかし、平成20年7月の改正法施行により、地域別最賃・特定（産別）最賃ともに審議会方式一本に改められました。地域別最賃は第10条、特定最賃は第15条に規定が置かれていますが、いずれも「厚生労働大臣または都道府県労働局長は、最低賃金審議会の調査審議を求め、その意見を聴いて、最賃を決定する」旨、規定しています。

最低賃金が制定・更新されると、

最低賃金の決定公示は、都道府県労働局長名で出されます。しかし、実際に調査審議するのは最低賃金審議会（公労使の委員により構成）です。地域別最賃の場合、中央最低賃金審議会が「目安」を提示し、それを受け、地方最低賃金審議会が具体的な金額を定めるといった「目安制度」が採られています。

官報に公示の形で広報されますが、都道府県労働局長名で出すのが基本パターンです。しかし、細かな

目安参考に地方で審議 労働局長が官報に公示

審議をするのは、中央・地方最低賃金審議会です。

中央最低賃金審議会は、労働者関係委員、使用者関係委員、公益関係委員の合計18人により構成されています。地方最低賃金審議会（頭に都道府県労働局の名を冠し

ます）は、同15人（東京・大阪は18人）が定員です。地域別最賃の決定までの流れを、

みてみましょう。まず、厚生労働大臣の諮問を受け、中央最低賃金審議会が調査審議を行い、「目安の引上げ額」を答申します。答申の時期は、最近では、7月下旬から8月上旬となっています。

この時期、マスコミ等でも「目安」に関する報道が流れるので、見逃さないようにしましょう。特に、平成20年から22年まで3年連

続で最賃が大幅アップした時期は、テレビ等でも大々的に取り上げられました。

都道府県労働局長の諮問を受けた地方最低賃金審議会では、「目安」も参考としつつ、調査審議を行います。結果として、「目安」

よりも若干、高めの数字を決定する都道府県もあります。都道府県労働局長は、答申要旨の公示・決定を経て、新しい最賃を公示します。9月をはじめから、ポツポツと各都道府県の最低賃金が官報に掲載されます。各種の広報活動も実施しているので、最終決定数字をキチンと確認しましょう。発効年月日は、概ね10月初旬前後が多いのですが、平成22年などは審議の関係で少し遅くなりました。

特定（産別）最低賃金については、都道府県労働局長（または厚生労働大臣）に対し、関係労使の全部または一部を代表する者が申し出ることにより、最低賃金審議会の調査審議が行われます。こちらも、諮問・答申・答申要旨の公示・決定・決定の公示・効力発生というプロセスをたどります。特定最賃は、12月前後に決まるものが大多数ですが、地域別最賃より、決定時期はバラついていきます。